

2020年5月期第2四半期

決算説明資料

— 企業のIT支援を通し、人々、社会を幸せにしたい —



株式会社パシフィックネット

2020年1月27日

1. 2020年5月期 第2四半期連結業績
2. 当社を取り巻く市場環境
3. 当社のセキュリティ体制
4. 2020年5月期 連結業績予想

市場概況

- Windows 10への入れ替え需要継続
 - …ビジネス向け新品PC出荷台数 前年比63%増 (2019年4月~9月出典：MM総研)
 - …IT機器排出市場も拡大傾向
- 働き方改革・生産性向上へのIT投資 高成長
- IT技術者の不足・需給ギャップのさらなる拡大

事業概況

- ストック型事業への事業構造転換を継続

LCM事業
(ストック収益)

中長期レンタル・ITサービス 受注拡大
IT機器回収・データ消去 好調に推移

リマーケティング事業
(フロー収益)

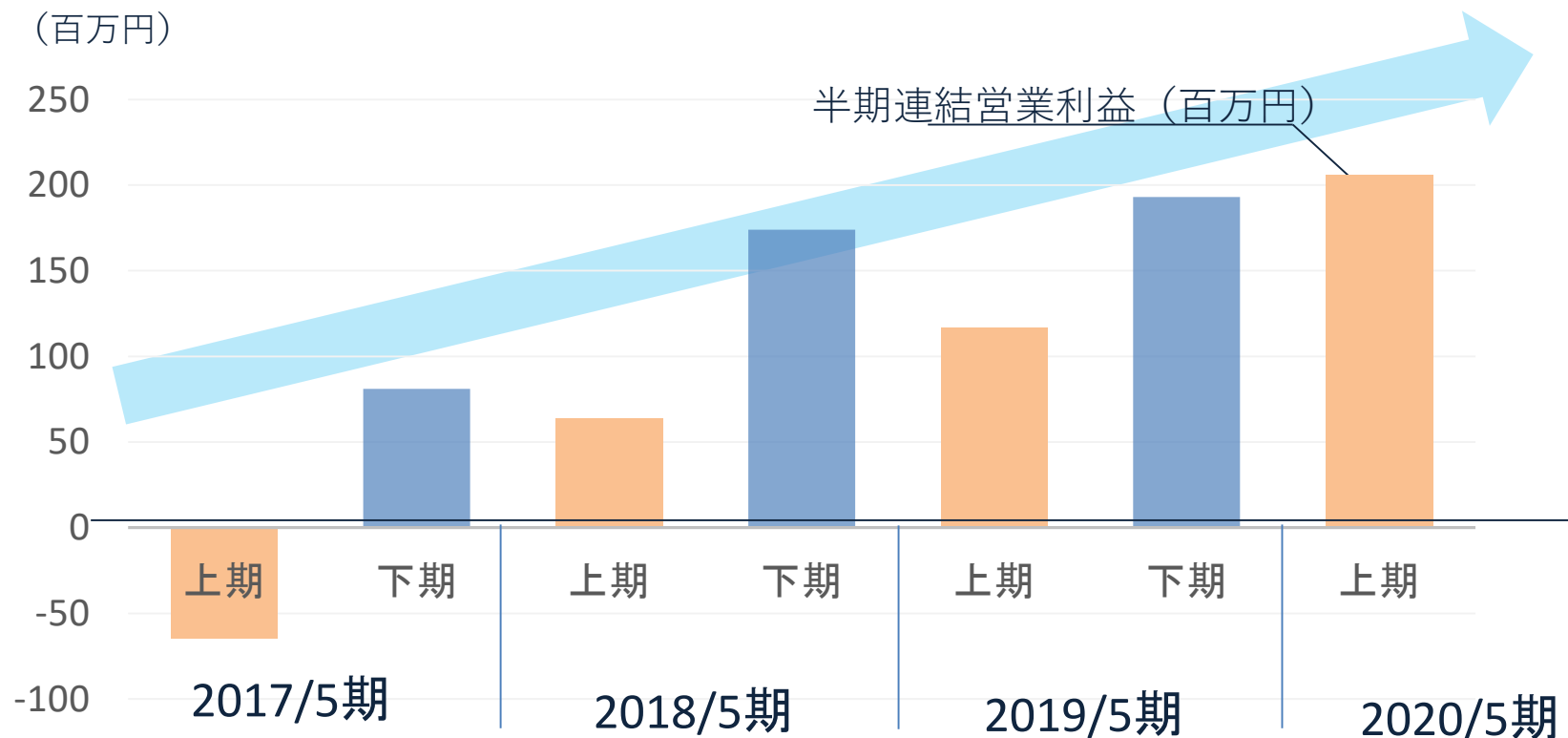
適正処理の訴求、収益性重視の案件選別

■全セグメントとも好調で、大幅増収・大幅増益

(単位：百万円)

	2019/5 第2四半期	2020/5 第2四半期	増減率
売上高	1,953	2,195	12.4%
売上総利益	908	1,041	14.6%
販売費及び一般管理費	791	834	5.4%
営業利益	117	206	76.1%
経常利益	116	205	76.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	63	130	105.2%

■収益性の向上で営業利益は3期連続、前年同期を上回る



LCM事業(サービス別)

増収・増益を達成

(単位：百万円)

	2019/5 Q2	2020/5 Q2	増減 率		レンタル ITサービス	増減率	回収 データ 消去	増減率
売上高	1,150	1,379	19.9%	▶	1,001	41.7%	377	△14.8%
セグメント 利益	154	185	20.3%		130	29.9%	54	2.3%

業績概況

レンタル+ITサービスは、受注が大幅に拡大

回収・データ消去についても、好調に推移

リマーケティング事業 収益性拡大

(単位：百万円)

	2019/5 第2四半期	2020/5 第2四半期	増減率
売上高	884	748	△15.3%
セグメント利益	134	171	27.8%

業績概況

減収となるも、利益率向上により増益

- ・ EC事業譲渡等により売上高は減少
- ・ 継続的な生産性向上策（RPA等）、在庫回転率向上により収益性拡大

コミュニケーションデバイス事業

大幅増収・大幅増益

連結子会社ケンネットが該当

(単位：百万円)

	2019/5 第2四半期	2020/5 第2四半期	増減率
売上高	162	217	33.8%
セグメント利益	20	69	237.5%

業績概況

イヤホンガイドの販売・レンタルが拡大

国際的な観光需要の高まりや、東京オリンピック／パラリンピック開催を控え、旅行関連の市場は活況

機器の保守・メンテナンスも順調に推移

コミュニケーションデバイス事業

イヤホンガイド®とは

送信機と複数の受信機からなる、手のひらサイズの音声ガイド用機器。観光ガイドを中心に、国際会議での通訳、騒音の多い工場見学、大きな声を出せない美術館や博物館等、各種ガイド用途で利用されており、**旅行関連市場では株式会社ケンネットが90%以上の国内シェア**を有しています。

イヤホンガイド

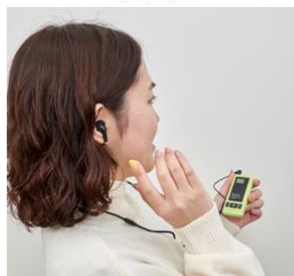


受信機

送信機



送信機

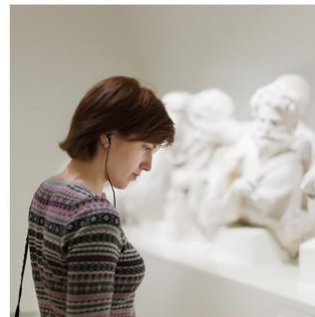


受信機

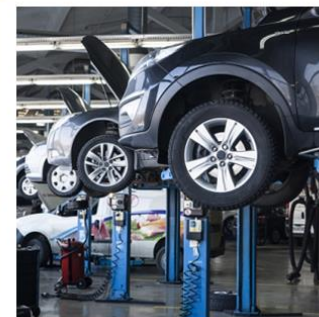
イヤホンガイド 主な利用シーン



▲訪日外国人観光



▲美術館・博物館



▲工場見学



▲国際会議・セミナー



▲スポーツイベント



▲研修旅行・見学

ラジオNIKKEIスポンサー 3 枠に拡大 **投資家向け情報発信の強化**

- ①この企業に注目！相場の福の神（火曜日）
- ②この企業に注目！相場の福の神（金曜日）
- ③企業トップが語る！威風堂々（水曜日）（2019年7月5日～）

- ・ 上場企業社長が週3社 出演（当社とのパイプライン化）
- ・ これまでの**出演上場企業約370社以上**（2020年1月24日現在当社スポンサー分）
- ・ 番組中、当社CM音声放送
- ・ 当社代表も定期的に番組出演し情報発信



※火曜は株式会社フィナンテック共同提供



■新サブスクサービスMarutto Device Service (まるっとデバイスサービス)

- ・情報システム部門の定常業務を月額制でアウトソーシング可能
IT担当者の働き方を改革

■日本マイクロソフトと共同で上場企業経営者向けセミナー開催

- ・2019年7月 日本マイクロソフト品川本社にて開催
- ・日本マイクロソフト オフィスエリア見学ツアー付き

■日本マイクロソフト、レノボ、パシフィックネット3社合同 働き方改革セミナー開催

- ・2019年11月 大阪にて開催
- ・2020年2月 東京、3月 名古屋
以降、全国にて随時開催予定

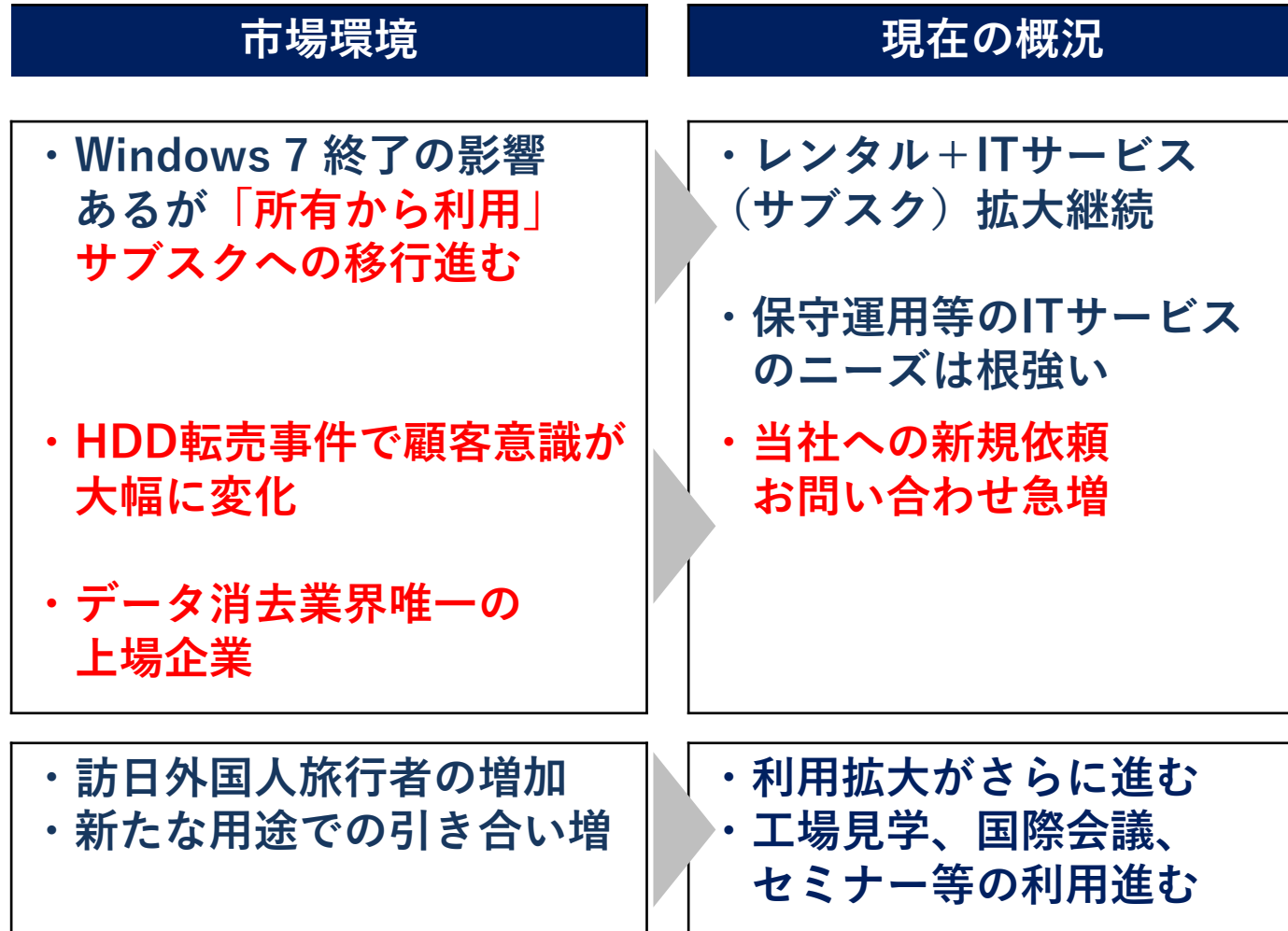


1. 2020年5月期 第2四半期連結業績
2. 当社を取り巻く市場環境
3. 当社のセキュリティ体制
4. 2020年5月期 連結業績予想

当社の事業の特長

IT機器のLCMをデータ消去までワンストップで提供





1. 2020年5月期 第2四半期連結業績
2. 当社を取り巻く市場環境
3. 当社のセキュリティ体制
4. 2020年5月期 連結業績予想

当社は業界最高のセキュリティで企業の情報漏えい防止を支援しています。



東京テクニカルセンター外観

【データ消去①】

上書きデータ消去、物理破壊、磁気消去のいずれにも対応



専用ソフトウェアによる
上書き消去



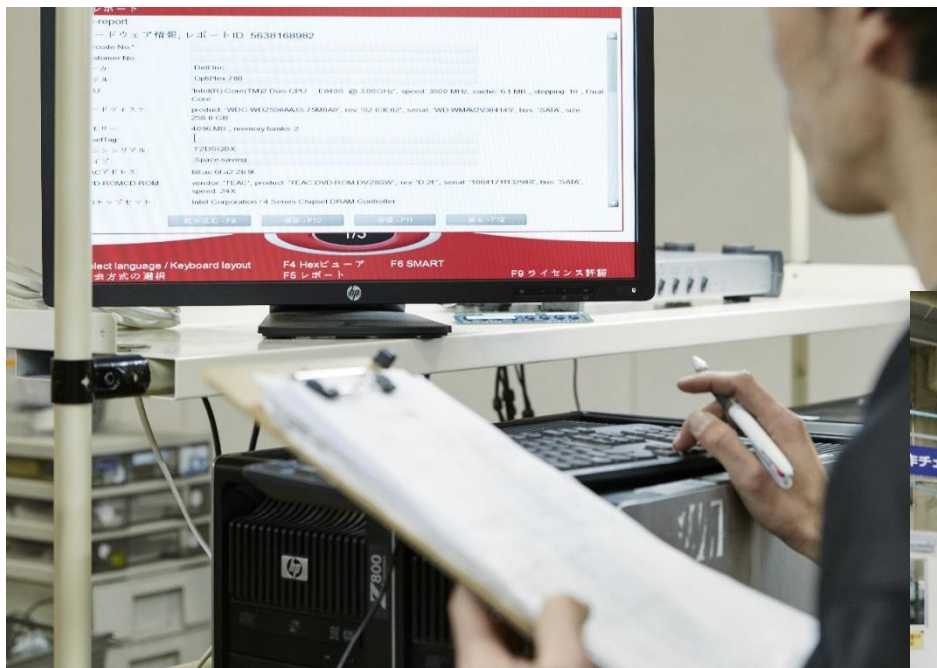
物理破壊 (V字破壊)



磁気消去

【データ消去②】

全てのデータ消去作業について作業内容・個数を厳格に管理



【入退出管理と監視①】

国内最高レベルのセキュリティ
死角の無い防犯カメラによる24時間監視



セキュリティカードによる入退出管理



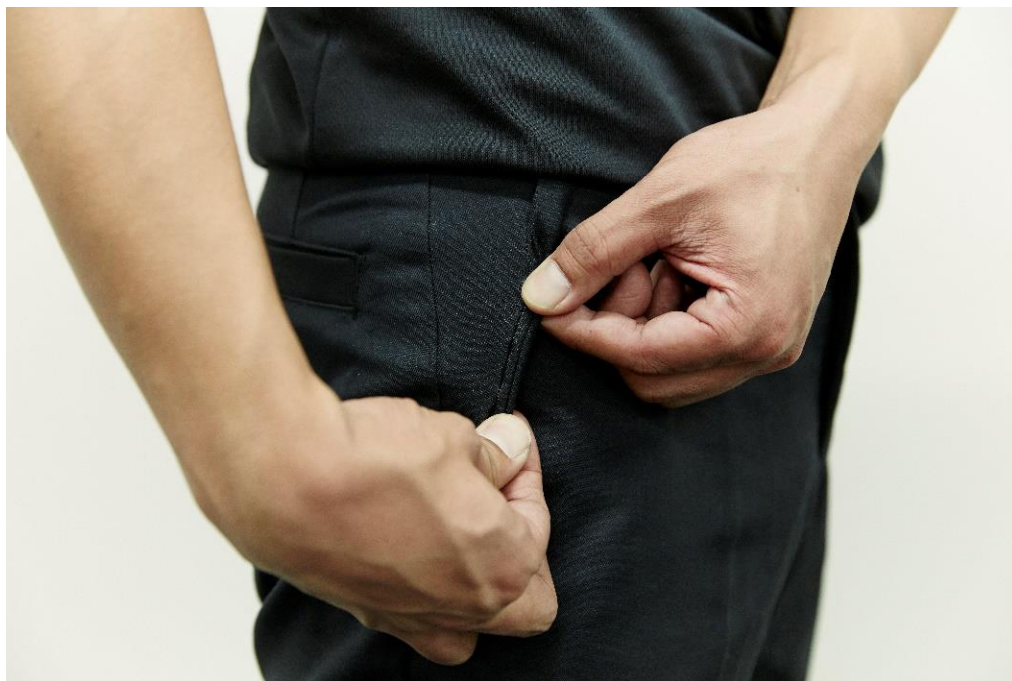
防犯カメラによる24時間監視

【入退出管理と監視②】

従業員の手荷物の持ち込み禁止

ポケットが縫い付けられた制服の貸与・着用

従業員退出時の金属探知機による身体チェック



ポケット縫付け制服

金属探知機による身体チェック



【厳格な勤怠管理】

- ・ 時間外勤務は原則禁止・残業は管理者指揮下でのみ承認
- ・ 情報セキュリティ研修の受講義務付け



【従業員満足度向上】

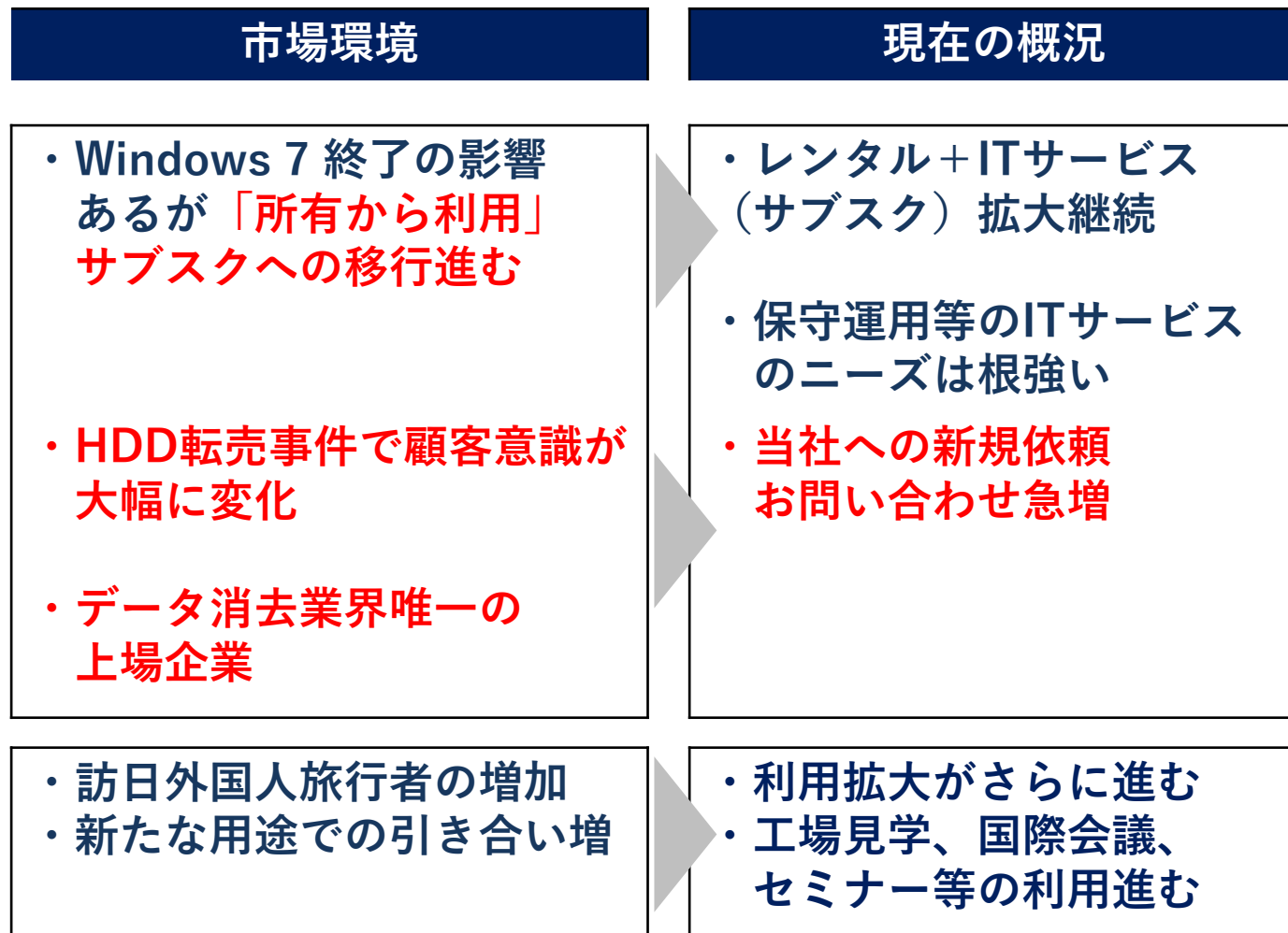
- ・ 年2回の賞与支給・3か月ごとの報奨金制度
- ・ 年1回の誕生日お祝い金制度
- ・ 永年勤続表彰・定期的な社員総会や懇親会



東京テクニカルセンター
オフィスエリア

東京テクニカルセンターリラックススペース

1. 2020年5月期 第2四半期連結業績
2. 当社を取り巻く市場環境
3. 当社のセキュリティ体制
4. 2020年5月期 連結業績予想



全事業セグメントとも、**計画を上回り順調に推移**

【通期業績予想の修正をしない理由】

- ①使用済みIT機器の回収・データ消去の業績予測が非常に難しい
当社への新規依頼のお問い合わせ急増
- ②投資計画の見直し
成長戦略を重視した人材拡充、生産設備、サブスク向けレンタル資産等

(百万円)

	2020/5月期	
	業績予想	前期比増減率
売上高	4,500	7.7%
営業利益	400	28.7%
経常利益	400	26.6%
純利益	250	30.1%
ROE	11%以上	1ポイント

株式会社パシフィックネット 会社概要

- 設 立：1988年7月
- 本 社：東京都港区芝5-20-14
- 代表者：代表取締役社長 上田満弘
- 事 業：IT機器のLCM（ライフサイクルマネジメント）事業
（調達・導入、運用管理、回収・データ消去、適正処理）
コミュニケーションデバイス事業
- 売上高：4,177百万円（2019年5月期）
- 従業員：156人（連結、正社員のみ、2019年5月末現在）
- 市 場：東証第二部（証券コード3021）

IRに関するお問い合わせ

IR担当窓口

部署： 経営企画室
役職： 取締役副社長
氏名： 大江 正巳
TEL： 03-5730-1442
E-mail： ir@prins.co.jp



•将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。業績等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。